

議会だより

令和6年

第75号

2月9日発行

憧れるのをやめましょー

メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手から全国の小学校へグローブが届いている。長島町では、1月26日、長島の子表彰式に合わせ、町教育委員会を通じて町内全7校へ伝達された。
グローブを手にとった子どもたちの目が輝いた。憧れるのをやめて乗り越えることを夢に描けば、世界で活躍できる日がきつと来る。

Contents

- 101回目も必ず逃げて（研修報告）②～③
- ホテル建設へ一歩前進
（定例会・臨時会で決まったこと）④～⑦
- 一般質問 町政を問う ⑧～⑭
- 9項目を要望、地区内議員が親交 ⑮
- 常任委員会の審査報告 ⑯～⑰
- 議会のうごき ⑱

12月の一般質問は…

- ・ 漁船漁業対策は（中浦 雅彦）
- ・ 町内の交通体系は（小田 勝志）
- ・ 養鶏場建設 行政の対応は（浦 弘成）
- ・ 太陽の里の宿泊施設整備を（竹山 司郎）
- ・ 6年度以降の施策は（上筋 睦雄）
- ・ 町道拡幅工事を早急に（楠元 康博）

「101回目も必ず逃げて」 語り継がれる津波の脅威

議長 林 誠治



長島町議会は、10月25日から27日までの3日間、岩手県と宮城県において議員研修（行政視察）を行い議員12名が参加した。
視察内容は、「東日本大震災からの復興」と「宮城県牡鹿郡女川町での「出島架橋建設」について。震災から10年以上経過した今も続く復興の現状を報告する。

**当時とらえた映像や写真を通して伝える
いわてTSUNAMI
メモリアル**

東日本大震災からの復興の象徴となるよう、国営追悼祈念施設として、平成26年10月に閣議決定され、令和元年9月に開館している。

館内には、被災した消防車両や決壊した橋りょう（約4ノ）の実物などが展示され、想像を絶する津波の威力に驚かされた。

たびたびテレビに映し出された「奇跡の一本松」はその後枯死し、陸前高田市が寄付金を募り、整備し、その現状を維持していた。

海岸には、高さ12.5ノ、延長2ノの防潮堤と松林が整備され高台に中心住宅地を形成していた。かつて住宅地があった跡地には、令和5年6月、全国植樹祭が開催され、徐々に緑が戻っていた。
犠牲者への追悼、震

仙台市荒浜地区の砂浜で遊ぶ児童

災の教訓、そして復興再生を目指す拠点、津波伝承館を後にするとき、震災は決して対岸の火事ではなく、他山の石とすべしと心に誓った。

**被災直後の姿をとどめ
保存整備**

**気仙沼市東日本大震災
遺構・伝承館**

大津波とその後の大規模火災は、死者1143人、行方不明者212人に上る最大級の悲劇を気仙沼市にもたらした。

同市東日本大震災遺



津波に巻き込まれ変形した消防車両（陸前高田市）

奇跡の一本松（陸前高田市）



構・伝承館は、将来にわたり震災の記憶と教訓を伝え、警鐘を鳴らし続ける。「目に見える証」として、市が目指す津波死ゼロのまちづくりにより寄与することを目的に、旧気仙沼向洋高校を残し、震災遺構伝承館として一般開放している。

1階は津波で破壊された教室、3階には押し流されてきた車が残った。
被災した中学校の体育館で卒業式が行われ、「生かされた私たちは前を向いて生きる」と答辞を述べた生徒会長の力強い言葉に少しだけ救われた気持ちになった。

震災時、生徒や教師ら250人がいたが、13ノを越す大津波に襲われながら屋上へ避難し犠牲者は出なかった。

**全長3ノ高さ9・7ノ
石巻防潮堤を視察**

石巻市の海岸に全長3ノ、高さ最大9・7ノに及ぶ巨大な防潮堤が整備されていた。防潮堤と並行して「道の駅 硯上の里おがつ」が観光客の人気を博していた。

被災小学校を資料館に 震災遺構仙台市立荒浜 小学校

仙台市の南岸に位置する荒浜小学校。震災時は児童や教職員、住民など320人が避難し、2階まで津波が押し寄せたが、4階建ての屋上に駆けあがり、全員が助かった。同校も震災遺構として公開し、津波の脅威

や教訓を後世に伝えるため、現状のまま残してあった。

地震発生から避難、津波の襲来、そして救助されるまでの経過を写真や映像で振り返るとともに、災害について学ぶことができる。「3・11荒浜の記憶」として、地震発生から27時間後の避難者全員の救出までを当時の校

長や町内会長などへのインタビュ、消防ヘリコプターの映像などを交えて臨場感のあるメッセージを見聞きすることができる。

架橋目前 女川町で架橋実現に 至った経緯を聞く

研修2日目の午後、今回第2の研修目的地である宮城県女川町へ、離島「出島」と本土を結ぶ「出島架橋」の視察へ向かった。女川町役場は被災後、復興財源などにより、新たに高台に建設された。震災による犠牲率は町人口の8・3%、被災率は85・4%（自治体最大）となった。この教訓をもとに実施した行政・議会・町民・産業が連携する公民連携手法でのまちづくりは専門家などから高く評価された。注目していた出島架橋の経過について同町議会議長のほか、担当職員から丁寧な説明を

受けた。架橋は離島ゆえの島民の医療、生活、産業、教育面などの抜本策や原発防災回路の必要性から、昭和54年、住民による出島架橋促進期成会が発足。

平成27年に建設が始まり、令和6年12月開通を目指している。全体事業費は167億円、財源は社会資本整備交付金、辺地債などを活用。架橋は長さ364mのアーチ橋で、県の技術協力を得ながら、町が事業主体となっており、組んでいる。



架橋目前のアーチ橋と大型クレーン(女川町)

島内に県道を有する中、町営事業で建設する手法は、本町の獅子島架橋建設の早期実現の参考にできないかと思料しながら後にした。(11月、橋りょう本体の架設作業を終え本土と出島がつながった。)

津波が来たら「てんでんこ」で逃げることで「てんでんこ」とは「それぞれに」「各自で」という意味の東北地方の方言。「周りを気にせず、てんでんばらばらに逃げなさい」

教訓(議員共通)

津波の勢いや高さ、流量を和らげるため、

防潮堤に加え、内陸部に高さ15m程度の丘(盛り土)を作っている(千年の丘計画)。津波は距離ではなく高さで逃げる工夫が大事である。

またいつ大震災が発生し津波が襲ってくるかは誰にもわからない。「100回逃げて100回来なくても、101回目も必ず逃げて」。東北の子どもたちが残した言葉が心に刻まれた。

高台に移転した人たちの住居跡地は、雑草が生い茂り景観が年々悪くなっていく。仙台市は空き地の有

効活用のため、一般公募で住宅建築以外に貸し付けた。震災前はJRの路線だった敷地を借り受け、企業農法経営方式でイチゴやキウイフルーツなどの栽培が始まり、維持管理や景観保持、雇用促進に寄与する試みが始まっていた。

視察では、自らも被災したバスガイドらの体験も聞けた。辛い経験にも関わらず、今も笑顔で過ごせるのは、「国内外の温かい支援があったから」。

またいつ大震災が発生し津波が襲ってくるかは誰にもわからない。「100回逃げて100回来なくても、101回目も必ず逃げて」。東北の子どもたちが残した言葉が心に刻まれた。



津波到達時間に止まった時計(仙台市)

ホテル建設へ一歩前進

サンセット跡地を減額貸付

令和5年第4回長島町議会定例会が、12月7日から20日まで14日間の日程で開かれた。

令和5年度一般会計補正予算（第4号）は、物価高騰の影響を受ける低所得世帯への給付金など1億1213万5千円を追加し、同補正予算（第5号）では人事院勧告に伴う人件費補正など2億6807万7千円を追加し、総額124億8825万8千円となった。

平尾地区避難施設や「子ども第三の居場所」の設置や管理に関する条例の制定などのほか、国民健康保険など9特別会計と水道事業会計に係る補正予算など議案24件を審議し、原案のとおり可決、長島町商工会から提出された令和6年度補助金に関する陳情1件を採択した。（審議の詳細は16～17ページ。）

最終日、指江地区の旧国民宿舎（サンセット）跡地に、民間企業による宿泊施設建設を目的にした町有財産の減額貸付に関する議案が提出され、可決した。

また、一般質問などにおいて質問した議員に対し町長などが「反問」することができるようにするための議会基本条例の一部改正案が議会運営委員会から提出され、可決した。

被災地へ義援金 第1回臨時会

令和6年第1回長島町議会臨時会が、1月15日開かれた。

教科書改訂に伴う指導書などの購入売買契約や指定管理者の指定など議案8件のほか一般会計補正予算（第6号）1件を審議し、可決した。

主な補正は、能登半島地震への義援金など3億161万7千円を追加した（総額127億8987万5千円）。

令和5年度補正予算の主な事業費（単位：千円）

○一般会計（第4号）

低所得（非課税）世帯への給付金……………109,200

○一般会計（第5号）

阿久根地区消防組合負担金確定に伴う増額……………1,970

黒之瀬戸大橋開通50周年記念式典負担金……………500

ふるさと納税寄附金増額に伴う経費……………49,682

戸籍の振り仮名表記に伴うシステム改修費……………19,096

保育所等給食支援事業費補助金（6園）……………2,720

子育て世帯物価高騰対策支援（高校生以下に給付金）……………17,420

海岸漂着物等地域対策推進事業費（本島・獅子島）……………△3,732

石川県での販売促進経費（金沢美味フェア）……………3,300

長島寒ブリ消費拡大セールに係る委託料……………17,000

浦汐屋地区農道改良工事費（スマイルプラン）……………4,600

農地中間管理事業機構協力金……………58,083

スクールワゴン委託料（川床地区）……………1,547

新年度教科書改訂による教員用指導書他……………17,921

文化ホール調光操作卓レンタル料……………363

城川内運動場法面保護工事費……………1,361

○国民健康保険特別会計（第2号）

産前産後期間の国保賦課軽減に伴うシステム改修費……………1,876

○国民健康保険診療施設特別会計（第3号）

オンライン資格認証システム導入経費……………55

○介護保険特別会計（第2号）

介護保険制度改正に伴うシステム改修費……………1,705

○後期高齢者医療特別会計（第1号）

保険料納付金の執行見込みに伴う補正……………41,943

※以下の会計は、人事院勧告に伴う人件費補正のみ

○へき地診療施設特別会計（第1号）

○簡易水道特別会計（第2号）

○農業集落排水特別会計（第1号）

○漁業集落環境整備特別会計（第2号）

○観光施設特別会計（第2号）

○水道事業会計（第2号）（公営企業）

○一般会計（第6号）第1回臨時会

令和6年能登半島地震義援金……………4,853

低所得世帯への給付に係る経費……………48,266

定例会で決まったこと

獅子島地区生活基盤整備 工事請負契約を締結

獅子島片側地区に建設する浄水場に急速ろ過機を設置するための工事請負契約を締結した。

契約額8030万円で、理化学(株)南九州支店と契約締結。工期は令和6年3月29日まで。



工事が進む浄水場建設地

GIGAスクール プロジェクト業務を委託

町内小中学校の校務用ICT環境を改善するため、サーバー集約とパソコン145台を購入し、設計や施工、維持管理などを行うプロジェクト業務の委託契約を締結した。

契約額8299万5千円で、富士電通(株)と契約締結。履行期間は令和6年3月29日まで。

林道立石線

工事請負契約を変更

令和4年4月に契約した林道災害復旧事業立石線(R4)で、斜面掘削の土量増加や法面保護工事などの工種内容に変更が生じたことから工事請負変更契約を締結。

2138万1千円を増額した(総額1億3303万1千円)。

避難施設の設置・管理条例を制定

地域防災と地域住民の交流などを目的に平尾地区避難施設が完成し、令和6年4月1日から指定管理者による管理を行うため、設置・管理に必要な条例を制定した。

【名称】平尾ふれあいセンター

【位置】長島町平尾5379番地1



完成した平尾ふれあいセンター



獅子島住民から名称を募った子ども第三の居場所(スマイルアイランド)

「子ども第三の居場所」設置・管理条例を制定

子どもたちが放課後などに過ごす居場所を確保し、子どもの健全育成や働きながら子育てができるまちづくりを推進するための「子ども第三の居場所」が獅子島地区に完成した。同施設を指定管理者により管理するため、設置・管理に必要な条例を制定した。

【名称】スマイルアイランド

【位置】長島町獅子島113番地3

手続きの効率化で負担軽減

就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の改正に伴い、認定こども園の認定などに係る県への事前協議を事前通知に見直すことで、手続きの効率化で事務負担を軽減することを目的に、条例の一部を改正した。

産前産後の国保税を減額

地方税法改正に伴い、子育て世帯の負担軽減や次世代育成支援の観点から、出産予定月の前月から翌々月(4カ月)の期間、国民健康保険税の所得割額と被保険者均等割額を減額するため、条例の一部を改正した。

マイナンバー 情報連携速やかに

法律で個人番号(マイナンバー)の利用が認められている事務を省令に規定することとし、併せてマイナンバーカードと健康保険証を一体化する法改正が行われたことに伴い、必要とされる機関間の情報連携の速やかな開始を可能とするため条例の一部を改正した。

職員の在宅勤務を可能に

人事院勧告などに伴い、職員の若年層を主な対象に、平均改定率1・1%の給与引き上げと、1カ月あたり平均10日を超えて命ぜられた職員（企業職員含む）に在宅勤務手当（月額3千円）を支給するため条例の一部を改正した。

また、職員の給与改正に伴い、町長などの期末手当基礎額の率を1・65から1・75に引き上げる条例の一部改正を併せて行った。

会計年度職員に勤勉手当

地方自治法の改正に伴い、これまで期末手当のみ支給されていた会計年度任用職員に勤勉手当を支給できるようにするため、条例の一部を改正した。

商工会補助金増額要望を採択

長島町商工会が各事業を実施するため、運営などに必要な令和6年度補助金を30万円増額する要望書が提出された。（令和5年度補助金額は375万円。）

交流人口の増加を図るイベントなどの活動経費として、また商工会の活性化のため必要であるとの観点から採択した。

サンセット跡地を減額貸付

町の観光振興の拠点として民設民営による大型宿泊施設を建設するため、指江のサンセット跡地を減額（1㎡あたり1円）して貸し付ける。

貸付面積は4242・52㎡で、貸付金額は年額4243円。貸付期間は賃貸期間開始から30年間。



貸付けが決まったサンセット跡地

町長へ反問権を付与

議会と町長との議論のさらなる活性化を図るため、一般質問など議会の会議において町長などが質問した議員に対し、論点を明確にするために「確認」から「反問」することができるよう議会基本条例の一部を改正した。

議会運営委員会は、町長からの反問権付与の要望に対し視察研修などを通じて議論を続けてきた。

臨時会で決まったこと

漁港整備の請負契約を変更

汐見漁港整備工事で、防波堤上部工の延長24㍓を完成断面とする工事請負変更契約を締結した。
3745万8千円を増額した（総額3億9913万8千円）。

港湾整備の請負契約を変更

【長島港脇崎地区】
事業推進のため、コンクリート方塊9個を現地で製作し設置するための工事請負変更契約を締結。
419万3千円を増額し（総額8845万3千円）、工期を42日間延長した（令和6年3月22日まで）。

【長島港浜漣地区】

潮流の影響で地盤が下がった影響で基礎捨石投入体積が増加したことに伴い、工事請負変更契約を締結。

203万円を増額し（総額8508万円）、工期を20日間延長した（令和6年2月29日まで）。

指導書・デジタル教科書を購入

令和6年度に小学校の教科書が改訂されることから、教師用の指導書、デジタル教科書の購入に係る売買契約を締結した。

【東地区】1007万6千円で、(有)宮崎商店と契約。

【西地区】765万7980円で、(有)インパルス諏訪と契約。

納期は両地区ともに令和6年3月29日まで。

法改正に伴う条例改正

本籍地以外での戸籍証明書などを取得可能とする戸籍法改正に伴い、手数料の徴収に係る金額の文言などを改めるため条例の一部を改正した。

また、コンビニの多機能端末機などで印鑑登録証明書の申請と交付ができるようにするため条例の一部を改正した。

第三の居場所 管理者は社協

獅子島地区の子ども第三の居場所（スマイルアイランド）の指定管理者に社会福祉協議会を指定した。

管理の期間は、令和6年1月19日から令和9年3月31日まで。

審議結果一覧

※議事進行を行う議長を除く議員13名で採決

令和5年第4回定例会		
番号	議案等名	採決結果
議案第84号	獅子島地区生活基盤近代化事業整備工事（R5-1工区）工事請負契約の締結について	全会一致、可決
議案第85号	長島GIGAスクールプロジェクト業務委託契約の締結について	全会一致、可決
議案第86号	林道災害復旧事業 立石線（R4）工事請負契約の変更について	全会一致、可決
議案第87号	令和5年度長島町一般会計補正予算（第4号）	全会一致、可決
議案第88号	長島町平尾地区避難施設の設置及び管理に関する条例の制定について	全会一致、可決
議案第89号	長島町子ども第三の居場所の設置及び管理に関する条例の制定について	全会一致、可決
議案第90号	長島町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第91号	長島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第92号	長島町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第93号	長島町職員の給与に関する条例及び長島町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第94号	長島町町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第95号	長島町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第96号	長島町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第97号	令和5年度長島町一般会計補正予算（第5号）	全会一致、可決
議案第98号	令和5年度長島町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	全会一致、可決
議案第99号	令和5年度長島町国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第3号）	全会一致、可決
議案第100号	令和5年度長島町へき地診療施設特別会計補正予算（第1号）	全会一致、可決
議案第101号	令和5年度長島町介護保険特別会計補正予算（第2号）	全会一致、可決
議案第102号	令和5年度長島町簡易水道特別会計補正予算（第2号）	全会一致、可決
議案第103号	令和5年度長島町農業集落排水特別会計補正予算（第1号）	全会一致、可決
議案第104号	令和5年度長島町漁業集落環境整備特別会計補正予算（第2号）	全会一致、可決
議案第105号	令和5年度長島町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全会一致、可決
議案第106号	令和5年度長島町観光施設特別会計補正予算（第2号）	全会一致、可決
議案第107号	令和5年度長島町水道事業会計補正予算（第2号）	全会一致、可決
陳情第1号	商工会に対する令和6年度補助金等に関する要望書	全会一致、採択
議案第108号	町有財産の減額貸付について	全会一致、可決
令和6年第1回臨時会		
番号	議案等名	採決結果
議案第1号	港整備交付金事業 汐見漁港整備工事 R5 請負契約の変更について	全会一致、可決
議案第2号	港整備交付金工事 長島港脇崎地区（R5-1工区）請負契約の変更について	全会一致、可決
議案第3号	港整備交付金工事 長島港浜漣（R5-1工区）請負契約の変更について	全会一致、可決
議案第4号	令和6年度教科書改訂に伴う指導書、デジタル教科書購入事業（東地区）売買契約の締結について	全会一致、可決
議案第5号	令和6年度教科書改訂に伴う指導書、デジタル教科書購入事業（西地区）売買契約の締結について	全会一致、可決
議案第6号	長島町手数料条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第7号	長島町印鑑条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第8号	長島町子ども第三の居場所の指定管理者の指定について	全会一致、可決
議案第9号	令和5年度長島町一般会計補正予算（第6号）	全会一致、可決

暦年と年度、議案番号

議会は暦年（1月から始まり12月で終わる）を使用し、行政は年度を使用し4月から始まり3月に終わる。よって、年度末を迎える3月議

会は、第1回定例会となる。

議案番号は、暦年により第1号から順を追って付される（リセット）ため、令和6年1月の第1回臨時会の議案は第1号から付された。

一般質問

町政を問う

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねること。

単に疑問をはらし、事実関係

を明らかにするだけではなく、現行政策の見直しや新規政策を提言するなど、議員の重要な活動である。

令和5年第4回定例会（12月）では次の6人の議員が質問した。

1 中浦 雅彦（9ページ）

- ・獅子島振興策は
- ・産業振興策は

一般質問の内容を視聴できます。
詳しく知りたい方は、議員の顔写真の下にあるQRコードをスマートフォンなどで読み取ってください。



2 小田 勝志（10ページ）

- ・市内の交通体系について
- ・鷹巣地区ハザードマップについて
- ・小中学校の体育館、町民体育館に空調設備を
- ・水道事業 漏水調査について

3 浦 弘成（11ページ）

- ・杉ノ段地内に予定されている養鶏場建設について、川床四自治公民館連絡協議会から提出された意見書に対して町の対応はどのようになされたか

4 竹山 司郎（12ページ）

- ・太陽の里宿泊施設について
- ・町民体育館出口道路と諏訪商店前の道路拡張について

5 上筋 睦雄（13ページ）

- ・当初予算策定について
- ・公務員の職務遂行意識（モラル）について

6 楠元 康博（14ページ）

- ・これまでの一般質問で取り上げた事項について
- ・ながしま造形美術展およびイルミネーション事業について

漁船漁業対策は

答 大きな課題だと認識している

中浦 雅彦議員



動画は
こちら

獅子島振興策は

中浦 幣串小学校の跡地活用について、獅子島は重要な化石の産地と報道されている。化



旧幣串小学校校舎（写真上）と化石パーク



石を活用した研修施設の考えはないか。

町長 化石は、貴重な文化財で、獅子島振興の重要な観光資源である。現状の施設を活用し子どもたち向けの体験型研修などを検討する。

中浦 獅子島も高齢化の影響などで民宿が減っている。幣串小学校跡地を活用して宿泊

施設の考えはないか。

町長 町が主体となつて整備するのは、困難ではないかと考える。地域や、やってみたいという方がいれば、ぜひ相談していただきたい。

中浦 獅子島小学校跡地でのキクラゲ栽培の進捗状況は。

町長 結果として果樹のせん定枝と焼酎かすの菌床でキクラゲを作ることができた。町としても獅子島の特産品として売り出せる方法がないか検討している。

産業振興は

中浦 漁船漁業対策について、藻場造成や放流事業など、その後の取組状況は。

町長 県事業の漁礁投入や水産多面的機能発揮対策事業でウニ駆除やワカメの種を投入している。最終的に漁船漁業対策に何をするのか組合で絞って町に挙げてもらえれば、一緒に対策が打てる。

中浦 資源保護のため、産卵用タコつぼを放流している。他県では、放流つぼに対して助成しているが。

町長 町独自の制度なのか、国、県の制度を

使ったのか、水産担当に調査させる。

中浦 アオサ業者も価格低迷や燃料高騰で大変苦しんでいる。今後の電気代、燃料代に対する助成の考えは。

町長 令和4、5年度補正で組合員へ燃油を助成した。他業種も関係することから、電気料金は考えていない。今後は、実施事業の継続が必要か近況を勘案しながら検討する。

中浦 資源保護のため、産卵用タコつぼを放流している。他県では、放流つぼに対して助成しているが。



つぼの中でタコが産卵している様子

小田 勝志 議員



交通網整備を整えるべき

答

路線バスが廃止縮小のため、
年度内に方向性を定める



公共交通を支える巡回バス

町長 バス4路線、委託巡回バス3路線のほ

町内の交通体系は
小田 全国規模で公共交通などの運転手が不足している。路線バスの減便、高校生の通学などすでに影響が出始めているが、現在の町内の交通網状況は。

町内の交通体系は

動画は
コチラ



か、獅子島などを結ぶフェリーや旅客船、タクシーがある。

小田 一般ドライバーが自家用車で乗客を有償送迎する、ライドシェア導入の考えは。

町長 公共交通活性化協議会で協議し、担当課で調査研究する。

小田 将来を見据えて町内の交通網整備を整えるべきではないか。

町長 令和6年9月に路線バスが廃止縮小のため、本年度中に方向性を定める。

ため池の対策は

小田 鷹巣地区のハザードマップ、長山ため池の決壊を想定した対策について、ため池の管理状況は。

町長 水利組合で維持

管理を行っている。

小田 今後想定される豪雨への対策は。

町長 小幡川は改修済み。今後は河川の点検、維持管理に努める。



豪雨で水没した道路(令和2年7月)

体育館にエアコンを

小田 温暖化による気温上昇、熱中症などが頻繁に見受けられる。

小学校の合併を早め

学校体育館、町民体育館へエアコンを設置できないか。

町長 小中学校合併は基本計画の工程に従い、地域への説明や議

■ 全面新設の場合

工程	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
基本計画	■					
設計者選定		■				
基本設計		■				
実施設計			■			
建設工事				■	■	
引渡・移転等						■ 開校

■ 一部新設（既存活用一部改修）の場合

工程	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
基本計画	■				
設計者選定		■			
基本設計		■			
実施設計			■		
建設工事				■	■
引渡・移転等					■ 開校

中学校統合スケジュール（案）（「長島町立学校再編だより（令和5年10月号）」から抜粋）

会の意見なども踏まえ、今年度内に位置を選定する。

町長 職員が漏水探知機を使って調査している。

小田 人工衛星を活用した調査の考えは。

教育長 町民体育館にエアコン設置は考えていない。学校体育館はスポットクーラーなどの簡易な方法を研究していく。

漏水調査は

小田 漏水調査について、現在の調査方法は。

町長 水道管路台帳が令和7年度に完了する。導入するとなると他自治体の実績を参考にメリット・デメリットを精査し検討する。

川床地区の養鶏場建設 断然反対に対する行政の対応は

浦
弘成議員



動画は
こちら

答 トラブル発生時は解決に向けて指導する

杉ノ段地内（川床水源地上流）に計画の養鶏場建設川床四公連から提出された建設断然反対の意見書に対する町の対応は

浦 基本計画と経緯、建物構造は。

町長 総事業費5億1千万円で、2分の1補助。肉用の養鶏飼育羽数は1棟あたり2万5千羽。建物は、ウインドレス鶏舎である。

浦 排水対策、鶏糞処理、鳥インフルエンザ対策は。

町長 沈殿池で処理し、雨水は調整槽に集め側溝に流す。鶏糞は、出荷後トラック搬出し、鳥インフル発生時は敷地内の埋設地に処理する。

浦 当初汐見地区の計画が、なぜ川床地区に変更になったか。

町長 下山門野地区6自治会の説明会で、臭気と水問題で反対されたため。

浦 養鶏場で使用する地下水は1日15㍓、出荷時は30㍓とのことだが、下流の川床水源地向の影響は。
また土砂災害警戒区域だが影響は。

町長 地下水の取水は現時点で明確な判断はできないが、影響はない。
土砂災害警戒区域も

影響は及ぼさないと想定される。

浦 行政が行う町の許可条件は。

町長 林地開発許可制度には申請手続きを拒否する条文はない。
農地法第5条の許可

が必要だが、農業委員会の審議で一時保留となり、まだ許可は受けていない。

浦 地域住民への周知は徹底されたのか。

説明会が着工後に開催された理由は。

また、川床水源地区は山門野・川床全地域に給水されているが、全地域に説明は。

町長 建物配置図作成のために、伐採し現地測量の必要があった。水源地向の影響があるデータがないので説明会の予定はない。

浦 養鶏場建設場所の変更はできないのか。

町長 マルイクラスター協議会（事業主体）と二階堂ファーム（取組主体）は、変更する

考えがないことを確認している。

町は法にのっとり申請手続きをせざるを得ない。当事者間でトラブルが発生した場合、解決に向け指導する。



養鶏場の建設計画地（写真左）

竹山 司郎 議員



動画は
コチラ

太陽の里 宿泊施設の整備を

答 観光、宿泊拠点として
運営できるよう努める

太陽の里
宿泊施設の整備を

竹山 太陽の里の宿泊
施設が傷んでいる。で
きるだけ早く整備すべ
きでは。

町長 太陽の里本館は



老朽化が進んでいるケビンの柱

昭和55年8月にオープ
ンし築43年が経過して
いる。利用者からの整
備要望も多い。懸案と
なっている指定管理も
探りながら、本町の観
光と宿泊拠点として運
営・継続できるよう努
める。

竹山 新館の3階建て
は、配管がだいぶ傷ん
でいる。修理が必要で
はないか。

町長 修繕などを考え
ていきたい。



稼働率向上が求められるケビン

竹山 太陽の里のケビ
ン（貸別荘）について
も外の柱が腐っている。
このまま放置する
と倒れてしまうが、ど
のように考えるか。

町長 現地を見て対応
策を考える。

竹山 ケビンの利用率
は。

町長 お盆と年末年始
はほぼ100%だが、
全体的には20〜30%の
稼働率となっている。

町民体育館出入口
周辺の道路拡張を

竹山 町民総合体育館
から出た道路と諏訪商
店前の道路カーブが狭
い上に見通しが悪く、
バス停もあるため危
険。緩やかなカーブに
広げられないか。

町長 町道鷹巣宮ノ浦
港線のうち、諏訪商店

付近の区間について
は、県道葛輪瀬戸線と
長島宮之浦港を結ぶ路
線であり、交通量も多
く、町民体育館へのア
クセスとして重要な路
線である。必要性は十
分認識しており、用地
の承諾や他事業の進捗
状況、地域の均衡調整
を図りながら検討す
る。



幅員が狭く、見通しが悪い道路

顧問弁護士は町民のため と理解してよいか

答 町民に還元していく

上筋 睦雄議員



動画は
コチラ

6年度以降の施策は

上筋 CO₂ゼロ宣言
に関連する施策は。

町長 役場の電源の再
エネ化やEVスタンド
の整備、2050年C
O₂排出ゼロを協議中。



通学路を歩く児童

上筋 通学路、城川内
橋から長光寺前を経由
する旧国道は道幅が狭
く登下校に不安全。

町長 道路改良計画に
地権者の同意が得られ
ていない。道路改良は
引き続き検討する。

上筋 観光開発として
長崎鼻灯台線沿線の耕
作地にヒマワリの種ま
き支援や釣り客の安全
確保などは考えていな
いか。



灯台線沿いに咲いたヒマワリ

町長 景観、観光の観
点からヒマワリの種ま
き支援は検討する。釣
り客の安全も研究す
る。

統治・規範は

上筋 会計検査院20
22年度決算報告から
の180万円の返還命
令。9月議会での町長
陳謝、追認議案上程の
事案。原因究明と再発
防止策は。

町長 担当者と上司に

よるチエックの徹底と
専門知識の向上機会を
設ける。

上筋 地方公務員法な
どに違反する行為や職
員間の争い、職務上得
た情報による財産や農
地の取得、資金の不正
流用、副業の制限など
に対する処置およびそ
れらを認めた場合の公
務員の「告発」義務に
関する教育の有無は。

町長 地方公務員法と
関連法規に基づき処分
を決定する。研修は機
会を見つけて実施して
いきたい。

上筋 SNS（会員制
交流サイト）での行政
批判に対し、町の顧問
弁護士から発信者への
「警告」文書の送付は、
民主社会の根幹「言論
の自由」を束縛するも
のではないか。

町長 個人のプライバ
シーを侵害する、信用
を損なうような内容、
不法な手段で入手した
情報も含まれると判断
した。当事者との直接
面談を要請したが、文
書での回答を求められ
たため、顧問弁護士に
相談し、文書を送付し
た。

上筋 町の顧問弁護士
は、町民の権利と安寧
秩序のお守り。いわば
言論の最強の武器。こ
れの町民に向けた警察
官の「警告射撃」的用
法は慎む。町政批判は、
あって良いこと。抑え
れば、言論統制、強権
政治にもつながりかね
ない。今後はきちんと
フェイスブック・フェ
ースで話し合うべきと考
えるが。

町長 今後も法にのっ
とり執行する。

楠元 康博 議員



動画は
こちら

町道小浜平尾線の拡幅工事を早急に

答 用地の承諾状況をみながら
事業化を目指す

過去に取り上げた
質問事項の進捗は

楠元 小浜川防災と堤防補強の問題について、令和5年の梅雨は大雨が降らず幸いにして被害は起きなかった。

しかし、指摘している部分は、川が大きく蛇行していて水圧がかかる場所。その部分の石積みけんちいしの間知石が一部崩落している。災害が起きてからでは間に合わない。

町長 現地を確認したところ、石積みが老朽化し崩落している。県

に対し護岸補修など要望している。

楠元 小浜平尾線の農道拡幅と排水対策について、この道路は農繁期には特に交通量が多い。途中、見通しが悪いスギ林の中を通らなければならず危険極まりない。

結果、路面が排水路と化す。道路を流れる雨水は、農地に流入し甚大な被害をもたらす。拡幅工事と排水対策を併せて対策を講じるべき。本線に隣接する地権者も拡幅の必要性も認めるなど理解を得られている。全面的な協力を頂けると思われる。

とにかく早く予算化して着工を。



小浜川の崩れた石積み



壊れたままの小浜遊歩道

町長 これまでは用地問題で計画が進んでいなかった。地権者の協力が頂けたら最優先で取り組みたい。

楠元 小浜遊歩道は、長年放置されてきた遊歩道だが、海を眺め、沈む夕日を見ながら散歩するには最高のロケーションである。

町長の目で被害状況の確認を。

町長 現場の状況を確認に行く。その時には案内をお願いする。

イルミネーションの実実施場所は

楠元 ながしま造形美術展は、4年ぶりの開催で各団体の力作ぞろいで見応えがあった。

町外からも多くの観覧者が訪れ、賞賛の声が聞かれた。

イルミネーション事業（フラワーズ・オブ・ヒカリ）は造形展会場で同時開催だった。今後もイルミネーションの設定場所など十分考慮し設定してもらいたい。

町長 町内外の来場者に多くの感動を与えたと思う。来年度以降も地域の活性化につなげていきたい。

課題解決へ向け9項目を国へ要望



中央陳情を行った4人の議会議員

長島町議会は町と連携し、1月16、17日、町が抱える課題の解決に向けた要望書を国へ提出する中央陳情を行った。

川添健町長ら担当課長が町の現状を説明し、議会からは林誠治議長、小田勝志副議長、兒玉誠総務民生常任委員長、二階堂猛建設経済文教常任委員長の4人が出席、要望した。要望の内容は次のとおり。

- ① 共聴施設改修に対する補助事業の拡充について
- ② 獅子島架橋建設について
- ③ 島原天草長島連絡道路構想及び三県架橋構想の推進について
- ④ サツマイモ基腐病について
- ⑤ 子牛価格低迷対策について
- ⑥ 薄井漁港の整備促進について
- ⑦ 社会資本整備総合交付金事業の拡充について
- ⑧ 社会資本整備総合交付金事業 長島町総合運動公園整備事業における予算確保について
- ⑨ 農業農村整備事業の推進について



講師の話に耳を傾ける地区内議員

出水地区市町議会議員研修会 4年ぶりの開催 地区内議員が親交深める

1月19日、出水地区内（阿久根市、出水市、長島町）の議会議員で構成する出水地区市町議会議員研修会が、出水市であり本町議会から13名の議員が参加した。

新型コロナウイルス感染症が昨年5月に季節性インフルエンザと同等の扱いになったことから、4年ぶりの開催。この日は2市1町の議員と議会事務局職員、総勢約50名が北薩地区の教育環境の現状を学んだ。

参加者は、同市で保育園長を務める講師の講演に熱心に耳を傾け、メモを執り、質問を投げかけた。

研修後、交流会が開かれ地区内の課題や懸案事項など近況報告や情報共有を行い、親交を深めた。

議会の傍聴に来ませんか？

議会は傍聴できます。

長島町議会では、会期中、傍聴者を随時受け付けています。町民の皆さんが選んだ議員が、町の施策や予算の審議をどのように行っているか、関心のあるかたは、傍聴にお越しください。

本会議は、町ホームページやスマートフォン、役場ロビーのテレビでもご覧いただけます。

次の定例会は3月に開会される予定です。令和5年第4回定例会会期中の傍聴者は、18人でした。

ご注意を！議場には入れません

議会傍聴室（席）は、本会議場（役場3階）の上の階にあります。

議場へは議員と町執行部など、関係者以外は入場できませんのでご注意ください。

傍聴を希望する際は、議会事務局へお越しください。



右奥のドアが傍聴室入口。左の赤い扉は議場入口（入場できません）

条例改正など議案14件を審査

総務民生常任委員会

委員長 兒玉 誠

委員会付託案件

○議案第88号

平尾地区避難施設の設置及び管理に関する条例の制定について

○議案第89号

子ども第三の居場所の設置及び管理に関する条例の制定について

○議案第90号

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

○議案第91号

国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

○議案第92号

個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について

○議案第93号

職員の給与に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

○議案第94号

町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例について

○議案第95号

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

○議案第97号

一般会計補正予算（第5号）

○議案第98号

国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

○議案第99号

国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第3号）

○議案第100号

へき地診療施設特別会計補正予算（第1号）

○議案第101号

介護保険特別会計補正予算（第2号）

○議案第105号

後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

○議案第88号

▼総務課

Q. 指定管理を行う時期と募集方法は。

A. 令和6年4月から指定管理を行う予定。

管理者の指定は選定委員会に諮り、公募によらない形で選定する。

Q. 3月までは使用しないのか。指定管理料は生じるか。

A. 敷地内に消防格納庫を建設中で使用する予定はないが、災害時には避難施設として使用する。指定管理料は光熱水費を委託料として支払う。

○議案第93号

▼総務課

Q. 在宅勤務手当の詳細は。

A. 感染症などで出勤できないケースや多様な勤務体制に合わせ、在宅勤務が妥当と判断した場合に支給する。

○議案第95号

▼総務課

Q. 勤勉手当の支給対象人数は。フルタイムとパートタイムの支給率に差はあるか。

A. 対象者は247人。雇用契約が週15時間30分未満の者には支給しない。フルとパートの支給率の差はない。

○議案第97号

▼企画財政課

Q. 黒之瀬戸大橋開通50周年記念式典の記念品の配布対象は。

A. 式典参加者や阿久根市、長島町の物産館などの来館者への配布を検討している。

▼総務課

Q. 契約基礎・留意点研修講師委託料の詳細は。

A. 法規に詳しく、他自治体で研修実績がある弁護士などに講師を依頼し、町の実情に合

わせた研修を実施。

▼地方創生課

Q. 地域おこし協力隊の人数は。報酬70万円増額の詳細は。

A. 会計年度任用職員で2名、民間の協力隊2名の計4名。報酬は、協力隊2名・地域プロジェクトマネージャー1名分の増額と協力隊1名の雇用期間延長に伴う増額分である。

Q. ふるさと納税の寄付金額が増加した要因は。

A. ふるさと納税の市場規模が大きくなっていくこと、10月のルール改正に伴う駆け込み寄付が相次いだこと、先行予約実施が好調であったことが考えられる。

▼町民保健課

Q. 新型コロナウイルス接種の接種率と、接種予約をしたが接種に

行けなかった場合の対処法は。

A. 接種率は6回目が29・53%、7回目が18・87%。予約したが接種できなかった場合は、本人が医療機関へ再度予約する。

▼福祉事務所

Q. 保育所給食支援事業で、弁当を持参する伊唐保育園への支援は園を利用する保護者に直接支払うのか。

A. 県の補助基準額と同額を保護者へ直接支給する。

▼介護環境課

Q. 海岸漂着物等地域対策推進事業の補助金交付決定額は。

A. 本島地区が635万8千円、獅子島地区が512万1千円で交付決定に伴う減額補正である。

議案7件、陳情1件を審査

建設経済文教常任委員会

委員長 二階堂 猛

委員会付託案件

○議案第96号

企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について

○議案第97号

一般会計補正予算（第5号）

○議案第102号

簡易水道特別会計補正予算（第2号）

○議案第103号

農業集落排水特別会計補正予算（第1号）

○議案第104号

漁業集落環境整備特別会計補正予算（第2号）

○議案第106号

観光施設特別会計補正予算（第2号）

○議案第107号

水道事業会計補正予算（第2号）

○陳情第1号

商工会に対する令和6年度補助金等に関する要望書



付託案件を審査する委員

ゴン車の運行形態は。

A. バス3台のうち旧田尻小学校区の1台が、8月の転入により利用者が増加したため、中型1台では運行できず町のワゴン車で運行している。計上した委託料は運転手の人件費など。

▼社会教育課

Q. 芸術文化振興費の調光操作卓レンタル料について、1回あたりの期間と新規購入した場合のレンタルとの比較・検討は。

A. 1回当たり1週間のレンタルで約12万円で、新規購入に係る経費は約3千万円。レンタルする操作卓は舞台発表や講演などには使用できないため、次年度予算での新規購入を検討している。

▼建設課

Q. 道路維持管理費で購入予定の除草剤は、

種類によっては土壤が崩れやすくなることがあるが、種類と散布場所は。

A. 町内全域の国県町道に土壌処理型を散布する予定。土質に応じて茎葉処理型を併用する。

▼農政課

Q. 畜産業一般経費において、子牛価格の状況と1頭当たりの経費は。

A. 12月競り市での子牛平均価格はメス約37万円、去勢が約57万7千円で令和3年度から毎年約10万円下落している。1頭にかかる経費は令和3年の調査で51万円と試算されたが、これには人件費が含まれておらず、飼料価格高騰で、平均価格は赤字となっている。

▼水産景観課

Q. 水産振興地方創生臨時交付金事業で、中



現地調査で職員の説明を聞く委員（浦底地区）

国へのブリ輸出停滞への支援に対し、商品券以外の消費拡大対策は考えていないか。

A. 消費拡大セールで町内外への販売のほか、石川県金沢市での美味（うんまか）フェア※でブリを含む農水産物の宣伝を実施する。

▼耕地林務課

Q. 町有林管理費の国営保険の対象面積は。

A. 323・6畝で、当初計画から面積が減少した減額補正である。

○議案第106号

▼水産景観課

Q. 太陽の里と東泉望の管理費が減額となつ

た理由は。

A. スタッフが退職したため、新たにパートタイム職員を補充したが、前職員の人件費が大きかったため減額となった。

○陳情第1号

▼長島町商工会（参考人として招集）

Q. 軽トラ市の回数を増やすこと、女性部の活動充実を図ることの2点の要望か。

A. 2点が要望である。特に軽トラ市はイベントの内容を充実させ回数を増やしたい。

※能登半島地震により美味フェアを中止し、同予算を二次避難者への支援経費に充てた。

議会のうごき

10月

4日	第1回広報特別委員会 (No.74)
6日	第2回広報特別委員会 (No.74)
7日	出水地域木材利用推進協議会要望受入(役場)
14日	燃ゆる感動がこしま国体開会式 (鹿児島市)
19日	第19回ながしま造形美術展開会式
20日	フラワーズ・オブ・ヒカリ点灯式 (太陽の里)
23日	福岡県大宰府市議会環境厚生常任委員会行政視察受入
24日	北薩空港幹線道路整備促進期成会要望 (鹿児島市)
25日	九州地方整備局要望(南九州西回り自動車道、北薩空港幹線道路など) (福岡県)
30日	阿久根地区消防組合例月出納検査(阿久根市)
31日	議員研修・行政視察(岩手県、宮城県)
11月	第2回長島町脱炭素化推進協議会
12月	鹿児島県離島振興町村議会議長会行政調査受入
13日	議会運営委員会所管事務調査(錦江町、さつま町)
16日	南九州西回り自動車道建設促進大会(東京都)
18日	議会広報研修会 (鹿児島市)
20日	定期監査・備品監査
21日	池田廣氏叙勲伝達式(役場)
26日	出水地区市町議会議長会総会(出水市)
27日	第2回長島町介護保険事業計画策定委員会・長島町地域密着型サービス運営委員会
28日	長島一周駅伝競走大会
29日	関東ながしま会第16期総会 (東京都)
30日	阿久根地区消防組合例月出納検査(阿久根市)
31日	出水地域開発促進協議会要望 (鹿児島市)
12月	例月出納検査
1月	おさかな祭り (薄井漁港)

12月

1日	鹿児島県市町村総合事務組合議会定例会(鹿児島市)
3日	長島フェスタ(産業・福祉・健康まつり)(鷹巣)
4日	議会運営委員会 (第4回定例会のため)
7日	第3回長島町脱炭素化推進協議会
12日	第4回定例会
16日	第8回全員協議会
19日	第9回全員協議会
21日	第3回学校統合再編調査特別委員会
22日	島原・天草・長島架橋構想および九州西岸軸構想推進地方大会(出水市)
25日	阿久根地区消防組合例月出納検査(阿久根市)
26日	薄井漁港水産流通基盤整備工事地鎮祭(薄井)
1月	例月出納検査
2日	北薩広域行政事務組合議会第2回定例会(出水市)
4日	阿久根地区消防組合議会第2回定例会(阿久根市)
5日	仕事始め式・二十歳の集い(文化ホール)
6日	新年あいさつ (鹿児島市、北薩地区)
12日	消防出初式
15日	議会運営委員会 (第1回臨時会のため)
16日	第1回臨時会
17日	中央陳情・ながしま美味でー(東京都)
19日	第4回長島町立小中学校等統合再編推進委員会
22日	阿久根地区消防組合例月出納検査(阿久根市)
24日	出水地区市町議会議員研修会(出水市)
26日	例月出納検査
29日	鹿児島県市町村議会議長会議員研修(鹿児島市)
30日	長島の子表彰式(文化ホール)
31日	学校定期監査
2月	第1回広報特別委員会 (No.75)



2024年元旦の夕方に発生した能登半島地震は、甚大な被害をもたらした多くの尊い命を奪った。

積雪などで安否不明者の捜索が困難を極める中、奇跡の生還を遂げた人たちがいた。

翌二日には、羽田空港で日本航空機と海上保安庁輸送機の衝突炎上事故。日航機の乗客乗員は奇跡的に全員が無事脱出できたが、能登半島へ支援物資を輸送しようとしていた海保職員5人が帰らぬ人となった。

年明け早々暗いニュースが続いたが、「奇跡」という言葉に心救われた気がする。お亡くなりになられた方々の御冥福をお祈りするとともに、能登地方の早期復興を祈願し、たくさんの奇跡が今年をより良い年にしてくれんことを心から願う。

(楠元 康博)

【発行責任者】 議長 林 誠治

【編集】 議員 長 林 誠治

議会広報特別委員会

委員長 池田 安彦

副委員長 上平 重

委員 楠元 康博

委員 竹山 司郎

委員 上筋 睦雄

